

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report

2025

5

MAY

らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言「令和7年度 定時総会」の開催について…………… 1
- 公益社団法人愛知県臨床検査技師会 令和7年度定時総会開催通知………… 2
- 令和7年度「定時総会」ならびに「特別講演会」・「祝賀会・懇親会」の開催について…………… 3
- 地区だより(尾張北地区)…………… 4
- ニューリーダー育成研修会報告…………… 5
- 新人サポート研修会…………… 10
- 微生物検査研究班 令和7年度中堅者研修…………… 11
- 会員執筆物の紹介原稿募集…………… 11
- メールアドレス登録のお願い…………… 11
- 愛臨技HP求人情報掲載について…………… 11
- 講演会・研究会…………… 12
- 2026～2027年度の 班員募集のお知らせ…………… 13

2025年4月1日現在 正会員数 3,885名

「令和7年度 定時総会」の開催について

庶務部長 小木曾 美紀

来る令和7年6月15日(日)午前10時より、TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 3階カペラにて、公益社団法人愛知県臨床検査技師会令和7年度定時総会を開催いたします。

本総会では、令和6年度事業・決算報告をご審議いただき、次いで令和7年度の事業計画および予算についてご報告申し上げます。総会議案書は5月中旬に発送予定ですので、決議事項を確認いただき、愛臨技ホームページから議決権の行使をお願いいたします。

令和6年度は、役員改選後、新役員を迎え、引き続き精度の高い臨床検査を提供するための専門的知識・技能の普及や人材の育成を行う事業を行ってまいりました。

以下に、令和6年度の主な事業を紹介いたします。

学術部事業では、セミナーや研修会、各研究班開催の研究会、基礎講座、講演会について、現地開催の回数を増加させるとともに、コロナ禍以降実施している WEB 開催も併用し、臨床検査技師の資質向上に寄与してまいりました。精度管理事業では、新たに凝固検査のサンプルサーベイを導入しました。会員施設の検査水準を客観的に評価し、問題点の改善に向けたサポートを行い、臨床検査の信頼性の担保に繋がる活動を全研究班分野で実施しました。組織部事業では、フレッシュセミナー、検査と健康展、NEW YEAR パーティ、管理運営研修会、アンケート事業、ニューリーダー育成講習会を開催しました。また『臨床検査技師へのタスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会』を10回開催し、累計で37回、2,298名の方が修了しました。

また、11月には名古屋国際会議場にて日臨技中部圏支部医学検査学会を開催し、1,300名以上の方にご参加いただきました。

令和6年度も多くのご協力のもと滞りなく事業を遂行することができましたこと、会員の皆様に心より感謝申し上げます。令和7年度も引き続き、様々な事業を企画・検討し、会員一人ひとりに支援となる事業を展開してまいります。

なお、本年度も定時総会後に特別講演会、祝賀会・懇親会を開催いたします。詳細は次ページでご案内いたしますので、ぜひ多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。



会員各位

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

会長 藤田 孝

(公印省略)

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

令和7年度定時総会開催通知

定款第14条の規定により、公益社団法人愛知県臨床検査技師会令和7年度定時総会を下記の通り開催いたします。

記

日 時：令和7年6月15日(日) 10:00～12:00(受付9:30より)

場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 3階カペラ

『お願い』

1. 今年度の総会は現地にて開催します。Web 配信は行いません。
2. 出席予定の会員におかれましては、愛臨技ホームページ内からの出席入力登録、あるいは綴じ込みの出席票に会員番号、氏名、施設名、所属地区名を記入し、各自の印鑑を捺印の上、貴施設の施設連絡責任者に提出してください。感染が少しでも疑われる場合、および単に体調が悪い場合でも、自主的に出席を見合わせていただきますようお願いいたします
なお、出席者は日臨技生涯教育研修制度「基礎教科30点」を取得することができます。当日日臨技会員証を忘れずにお持ちください。
3. 総会を欠席される会員の皆様には、電磁的議決権あるいは書面による事前議決権の行使をお願いいたします。電磁的議決権行使の会員の皆様は愛臨技ホームページ内会員ページにログインしていただき、議決の入力、登録をお願いいたします。書面による議決権行使をされる会員の方は、後日送付(5月下旬発送予定)の議案書内にある議決権行使書に会員番号、氏名、施設名、所属地区名を記入し、各自の印鑑を捺印の上、施設会員は貴施設の施設連絡責任者まで、自宅会員は愛臨技事務所まで提出してください。
4. 総会会場内では、マスクの着用にご協力ください。
5. 議案書は当日配布いたしませんので、総会当日ご持参ください。



令和7年度「定時総会」ならびに 「特別講演会」・「祝賀会・懇親会」 の開催について



「定時総会」後に「特別講演会」ならびに「祝賀会・懇親会」を開催させていただきます。各種表彰受賞者を祝し、会員・賛助会員相互の親睦を深める場としても大いに盛り上げたいと考えております。当日は下記要領にて「定時総会」の後、「特別講演会」、「祝賀会・懇親会」を開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時：6月15日(日) 10:00～15:00(受付9:30より)

場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口

〒453-0014 名古屋市中村区則武1-6-3

ベルヴェオフィス名古屋 3階 カペラ(定時総会・特別講演会)

2階 ベガ (懇親会)

10:00～12:00 令和7年度 定時総会

生涯教育履修点数：基礎教科 30点(定時総会参加者のみ)

12:00～12:30 特別講演会

「キャリアデザイン×キャリア面談～5年後、10年後の技師としての自分の在り方を考える～」

講 師：夏目 久美子 (岡崎市民病院)

司 会：田中 浩一 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院)

参加費用：無料(事前申込なし)

13:00～15:00 令和7年度 祝賀会・懇親会

会 費：6,000円(消費税10%含む)(当日現金にて徴収させていただきます。)

申込方法：「事前申し込みのみ」

下記の「問合せ先」アドレス宛に

①会員番号(賛助会員は空欄) ②氏名

③施設(企業)名(自宅会員は空欄) ④連絡先(アドレス)

を記載のうえお申し込みください。

申込期限：5月29日(木)

募集人員：100名

※申込者多数の場合は先着順とさせていただきます。ご了承ください。

問合せ先：愛知県臨床検査技師会 組織部長 和出弘章(ワデヒロアキ)

aamt.soshiki@gmail.com



名古屋医療センターは、国や県、市の主要な庁舎が立ち並ぶ名古屋市中区三の丸に位置し、名古屋中心街の栄からも近く、地下鉄名城線「名古屋城」駅から徒歩1分と非常に交通アクセスのよい場所にあります。目の前には名古屋城があり、大津通りの信号を渡ってすぐの金鯱通り東門エリアで、名古屋グルメを堪能することができます。

名古屋医療センターの歴史は古く、明治11年に名古屋衛戍病院として創設、以後陸軍病院として稼働し、昭和20年に厚労省に移管し国立名古屋病院として発足、平成16年に独立行政法人に移行し国立病院機構名古屋医療センターに改称して現在に至ります。

「病む人の立場に立って、安全でより質の高い医療を提供する。」を理念とし、第三次救命救急医療を担う急性期病院として、救命救急センターでは年間10,167件(令和5年度)の救急車を受け入れています。また、血液・造血器疾患の分野では全国を代表する高度専門医療施設、がん・免疫異常の2分野では東海北陸ブロックを代表する基幹医療施設でもあります。がんに関しては、「地域がん診療連携拠点病院」として指定されており、がん診断とがん治療を統括するため、院内に名古屋がんセンターを組織しています。

さらに当院は、愛知・岐阜・三重および静岡4県からなる「東海ブロックのエイズ診療ブロック拠点病院」ならびに愛知県の「エイズ診療中核拠点病院」に指定されており、東海地方および愛知県におけるHIV感染者診療の中心的役割を担っています。感染症内科を中心とした診療部門と臨床研究センター感染・免疫研究部を中心とした研究部門とで構成される「名古屋医療センターエイズ治療開発センター(CARES)」があるのも特徴の一つです。HIV感染症／AIDS関連の研究や抗HIV薬の国際的な臨床試験を通して、診療の進歩に貢献するのに加え、名古屋市からの委託事業として、HIV等無料検査イベント「iTesting @ Nagoya」を年3回行っており、臨床検査科も協力しています。

当院の臨床検査科は2015年3月にISO15189:2012の認定を取得し、日本医師会や日本臨床衛生検査技師会、愛知県臨床検査技師会が主催する外部精度管理プログラムや試薬および分析機器メーカー主催のユーザーサーベイにも多数参加するなど、日々の徹底した精度管理により、正確で信頼性の高いデータを臨床へ提供するよう努めています。

令和6年度愛臨技ニューリーダー育成研修会 『県技師会活動の活性化のために』

愛知県臨床検査技師会 組織部 手嶋 充善(豊橋市民病院)

令和7年2月22日に藤田医科大学にて、令和6年度愛臨技ニューリーダー育成研修会を開催しました。組織においてリーダーとして活躍するため、目標達成に向けた段階に応じたプロセスを自ら設定できるように、今回の研修会では、MTS (Management by Target Setting)のスキルを身に着け、今後、施設や技師会活動において次世代を担っていくためのスキル向上を目的として開催しました。

冒頭に MTS (Management by Target Setting) ステップ表の概要と作成方法について学び、作成の三原則(目標への強い欲求を持つ・一切のマイナス思考を断つ・目標に関わる人々への感謝と信頼)を踏まえて、「何を・いつまでに・どのように・なぜ・誰が・何に留意しながら」をポイントに、事例を交えて説明をしました。次にグループに分かれて、①研究班研究会の参加人数を増やすために、②研究班の班員応募者数を増やすために、③県技師会活動の活性化のために、の中から与えられた課題に対して、個人ワーク(15分)とグループワーク(60分)を行い、ステップ表

作成に取り組みました。その後、各グループのステップ表を閲覧し、「天の声」として作成したステップ表に共感や疑問を付箋に記載し、その付箋をもとにブラッシュアップをし、各グループの代表者に発表をしていただきました。

研修会では、初めて顔を合わせた参加者も多かったと思いますが、時間がたつにつれてどのグループも活発な意見が飛び交い、色々なアイデアが生まれていました。短時間ではありましたが、私が日臨技での研修会で感じた面白さに引き込まれているようでした。このような有意義な機会を与えて下さいました関係者の皆様、ならびにファシリテーターの皆様(杉浦さん、榎本さん、藤田さん)に感謝申し上げます。



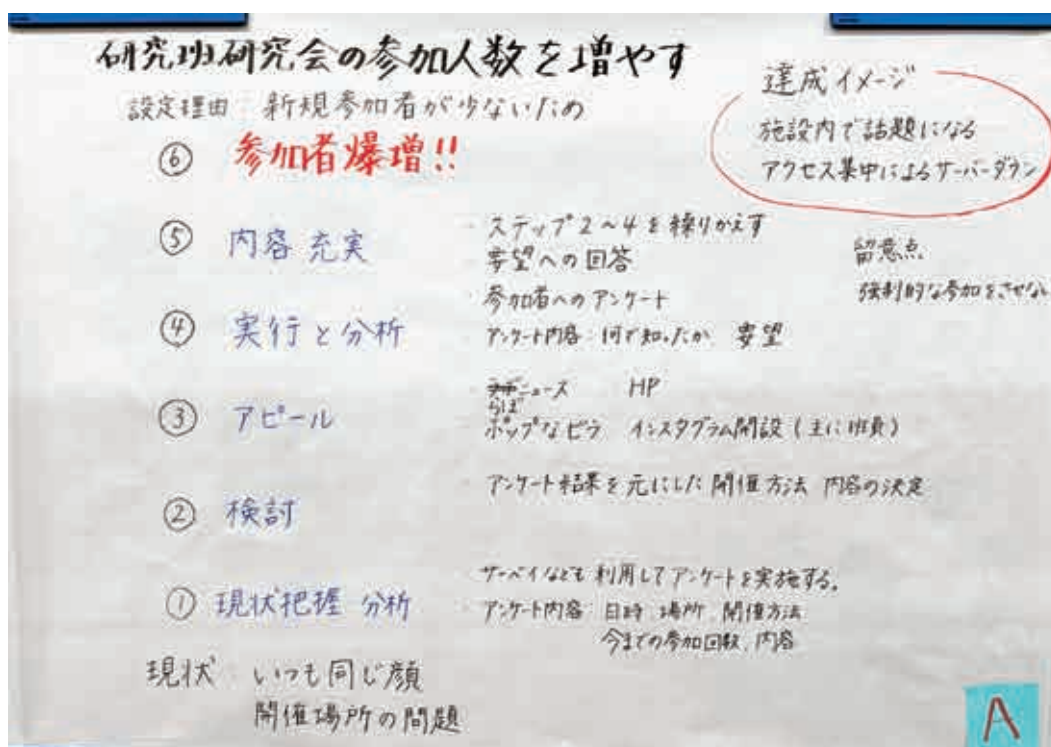
ニューリーダー育成研修会に参加して ～各グループから～

【Group A】

中部労災病院

玉腰 利長

研修会の名前を聞いたときは何て億劫な研修会だろうと思いましたが、参加してみると内容はマネジメントスキルを学ぶグループワークでした。時間が厳密に設定されている為、各々が役割・出来ることを認識して協力し、完成させるという濃い時間を体験しました。初対面の方と協力して作り上げ、そしてお互いを尊重しながら活発に意見を出し合う貴重な経験が出来ました。この研修を日常業務に生かしたいと思います。



【Group B】

JA 愛知厚生連
江南厚生病院

宮澤 翔吾

研修において、目標設定を通じた管理(MTS)による目標達成プロセスを明確化し、共有することが組織活性化に不可欠であることを学びました。グループワークでは、「入ってもらうより入りたい研究班へ」を目指す目標を掲げました。常に班員が満員となるような状態を達成イメージとして設定し、目標達成のためのステップ表を作成しました。作成したステップ表は以下の通りです。

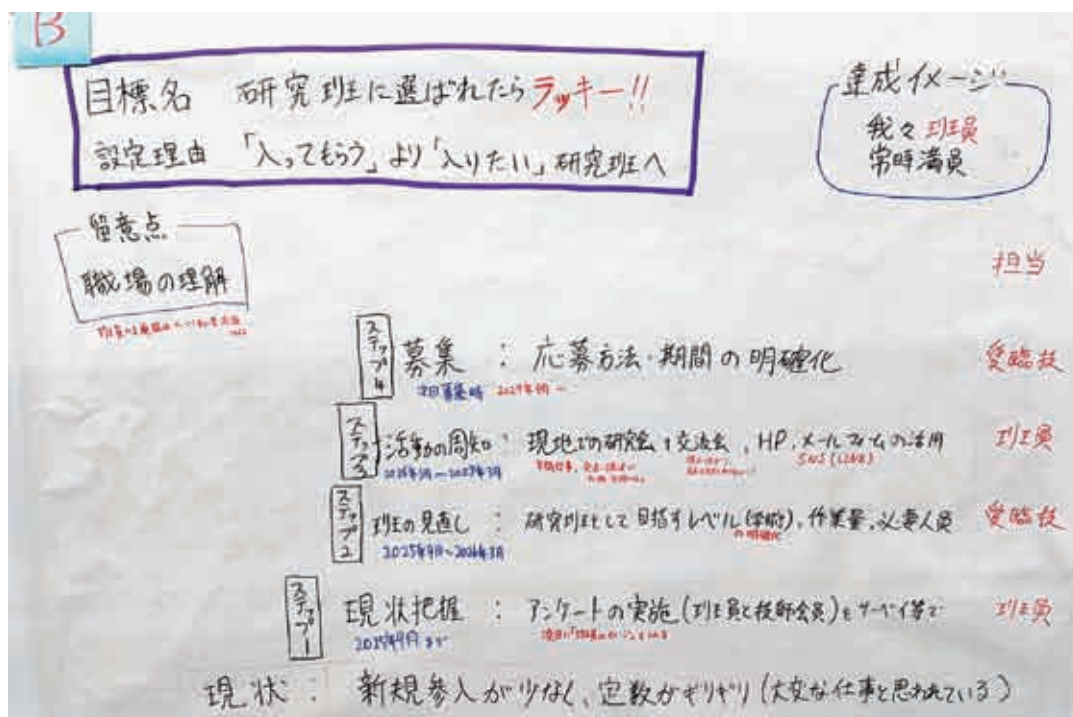
Step ① 現状把握(アンケートを実施し、問題点を抽出)

Step ② 班の見直し(班として目指すレベルを明確化)

Step ③ 活動周知(HP、SNS の活用など)

Step ④ 募集(応募方法、期間を明確化)

これらのステップを通じて目標達成への道筋を描きました。特に、目標設定の理由や達成イメージを明確にすることは、メンバーの共感と協力を得る上で非常に重要だと感じました。



[Group C]

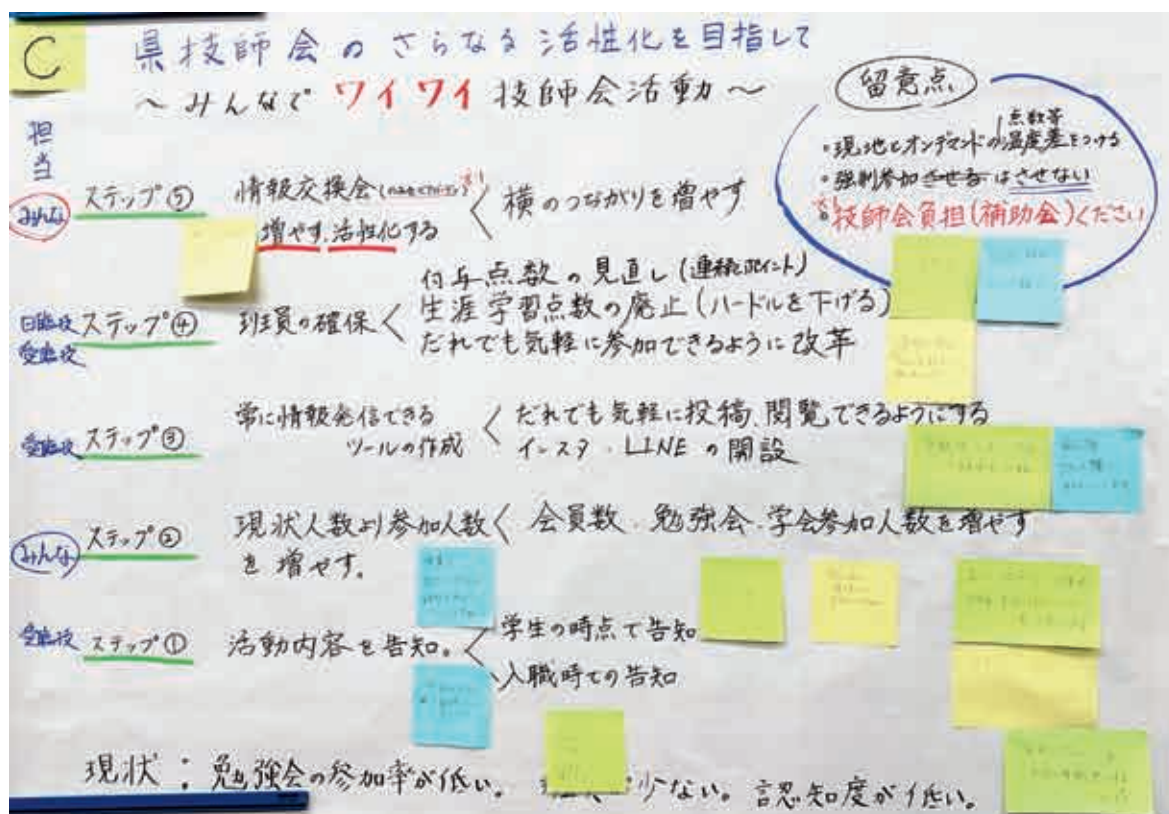
JA 愛知厚生連
豊田厚生病院

加藤 雄大

県技師会のさらなる活性化を目指し、“みんなでワイワイ技師会活動”を行える環境を整えるべくステップ表を作成させていただきました。

- STEP ① 活動内容を告知
- STEP ② みんなで一丸となって学会や勉強会の現状よりも参加人数を増やす
- STEP ③ 常に情報発信できるツールの作成
- STEP ④ 班員の確保（付与点数や生涯学習点数などの制度の見直し）
- STEP ⑤ 情報交換会を増やす（横のつながりを増やす、補助金があるといいな…）

目標を設定し、ステップ表を用いて目標達成をイメージするのはとても大切だと改めて感じました。ありがとうございました。



[Group D]

愛知医科大学病院

鈴木 崇峰

「県技師会活動の活性化のために」どうすべきか？に対して、現状の問題点を「会員であるが、行事への参加率が少ない」と仮設し、参加率向上を目的としたステップ表を作成しました。具体的には、**step ①**検査技師を知ってもらう(職業体験等、学生へ紹介)→**step ②**若手技師への支援(転職、資格等の相談会開催)→**step ③**便利ツールの作成(スマートフォン用アプリ等)→**step ④**生涯教育履修特典(会費無料)→**step ⑤**研究班への勧誘(お試し期間あり)→**step ⑥**活動人数の増加(目標達成)。今後の業務に活かせる、大変有意義な研修会でした。ありがとうございました。

D

アクティブ"愛臨技"!!

現状
会員ではあるが
行事への参加が少ない

留意点
黒字経営 活動しやすい [担当]

STEP ⑥ 参加人数の増加 ↑↑

STEP ⑤ 研究班への勧誘
仮入部(1年-1年、短時間の講師) 研究班

STEP ④ 生涯教育履修特典
年会費無料 日臨技

STEP ③ 愛臨技アプリの作成
研究会の案内 参加申込 愛臨技
ラボニュース インスタ開設 アポイントメント 受臨技

STEP ② 新人・若手技師への接近
先輩技師の体験談 新卒・アルバイト 受臨技
相談会(転職・資格)

STEP ① 検査技師を知ってもらう
中高大学生への啓発活動 日臨技
職業体験 学生へのアピール(紙動画)



令和7年度 愛臨技 新人サポート研修会(オンデマンド配信)

『研究班による基礎的講演 ～明日からの技術に活かす～』

令和7年度新人サポート研修会はオンデマンド配信で開催いたします。

内容は、令和6年度新卒の方、および医療機関・臨床検査関連企業への新規就職の臨床検査技師を対象としたもので、実際の医療現場で必要となる知識と技術の提供および幅広い臨床検査分野の紹介です。

閲覧方法は、無料配信(音声付きパワーポイント)です。下記を参照にしてください。また、生涯教育点数の付与は基礎点20点です。ただし、閲覧終了後レポート提出のあった日臨技会員のみ点数が付与されますのでご了承ください。

【申し込み】 5月7日(水)から6月6日(金)までに**日臨技 HP 会員専用サイト**から事前申込。非会員の方は下記問い合わせ先まで直接ご連絡ください。

【閲覧期間】 6月9日(月)から7月13日(日)まで YouTube での閲覧

【参加費】 無料

【配信方法】 事前申込者は、閲覧期間開始日までにメールにて、URL アドレスなどについて連絡致します。

【生涯教育】 基礎 20点(レポート提出者のみ対象)

注) レポート提出された日臨技会員のみ点数が付与されます。動画閲覧後 Google フォームにてレポートを入力し返信してください。

最終締切は 7月14日(月)とさせていただきます。

【配信内容】

①「微生物検査研究班」	藤田医科大学病院	稲垣 薫乃
②「血液検査研究班／血算」	西尾市民病院	大山 優菜
③「血液検査研究班／凝固」	藤田医科大学ばんだね病院	松尾早也伽
④「生物化学分析検査研究班」	藤田医科大学病院	井上 結以
⑤「病理細胞検査研究班」	名古屋大学医学部附属病院	船戸 連嗣
⑥「生理検査研究班」	JA 愛知厚生連 安城更生病院	谷澤 弘規
⑦「一般検査研究班」	JA 愛知厚生連 渥美病院	片山 夕子
⑧「輸血検査研究班／輸血検査」	小牧市民病院	水野 友靖
⑨「輸血検査研究班／製剤管理」	JA 愛知厚生連 安城更生病院	石川 雅樹
⑩「遺伝子・染色体検査研究班」	日赤愛知医療センター名古屋第二病院	向出 将人
⑪「生殖医学検査研究班」	小牧市民病院	藤田 京子

【視聴時間】 各30分未満

【端末条件】 YouTube が視聴可能な環境

【問合せ先】 春日井市民病院 臨床検査技術室 神野 洋彰 TEL：0568-57-0068

E-mail:hiro-jin2912@ked.biglobe.ne.jp

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

微生物検査研究班 令和7年度中堅者研修

愛臨技微生物検査研究班では、令和7年度から新たに「中堅者研修」を開催します。本研修は、これから認定資格取得を目指す方、自施設で指導的立場になる方などをターゲットにしています。感染制御認定臨床微生物検査技師(ICMT)の取得要件に、筆頭論文1編、筆頭発表3回という高いハードルが設定されています。そこで今回の研修では、文書作成・校正能力やスライド作成能力を向上し、ICMT 取得支援や指導力強化を目的とした講義ならびにグループワークを企画しました。

【テーマ】ステップアップ！学会発表・論文投稿のスキルを磨く

【日時】令和7年8月2日(土) 13:00～17:00

【場所】リップルスクエア(アーバンネット名古屋ビル20F)



詳細は上記のQRコードに
アクセスしご確認ください。

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP

メールアドレス登録と受信設定のお願い

毎月会報『らぼニュース』Web 版発行のお知らせを日臨技会員システムに登録されたアドレス宛にメール配信しています。その他、重要な情報提供、お知らせなどもメール配信させていただきます。会員の皆様には登録メールアドレスの確認と、変更がありましたら日臨技会員専用ページにて変更手続きをお願いします。また、迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定をお願いします。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

jamt_pref23@sys.jamt.or.jp

愛臨技HP 求人情報掲載

愛臨技HPに臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は、愛臨技HP 会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技HPにてご確認ください。

講演会

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：6月21日(土) 15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録

5月1日(木)～6月21日(土)

定員：200名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場所：日本赤十字社愛知医療センター

名古屋第二病院 研修ホール

テーマ：「睡眠検査ってこんな感じ！

～初めての技師でも大丈夫～」

講師：

1.「睡眠時無呼吸症候群の検査を知ろう」

公立陶生病院 榎田 智仁

2.「班員施設における睡眠検査の実際

～簡易モニターから PSG 検査まで～」

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 高本 智史

3.「睡眠外来の日常 ～「眠い」「眠れない」と言われたら～」

公立陶生病院 小栗 卓也

司会：豊橋市民病院 神藤 駿

内容：睡眠時無呼吸症候群に関連する検査や診療の実際について学ぶ研究会を開催します。本研究会では、睡眠検査にあまり馴染みのない方にも関心を持っていただけるよう、検査の基本から実際の運用まで分かりやすく解説します。また、医師による講演では、睡眠と健康の関係について改めて考え、睡眠外来における検査の重要性を理解する機会となります。睡眠医療に関心のある方はもちろん、これまで睡眠検査に携わる機会がなかった方にも有益内容となっておりますので、ぜひご参加ください。事前参加登録なしでの当日参加も認めますが、事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録者優先のため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

研究会

輸血検査研究班

専門教科：20点

日時：6月14日(土) 15:00～17:30

参加方法：日臨技 HP から事前登録

5月1日(木)～6月14日(土)

定員：100名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場所：名古屋市立大学病院 中央診療棟3階

大ホール

テーマ：輸血スペシャリストへの第一歩

～基礎から学ぶ血液管理

講師：

1.「血液型検査の基礎」

刈谷豊田総合病院 榎原 千紘

2.「不規則抗体検査と交差適合試験の基礎」

春日井市民病院 佐藤 由佳

3.「製剤管理の基礎」 名古屋市立大学病院 天野 芽里

4.「輸血副反応の基礎」

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 中村 美香

司会：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

熊谷 優

内容：本研修会では、輸血検査の基本から製剤管理まで、実務に役立つスキルを学びます。輸血の流れや注意点、予期せぬ反応やトラブル対応など、副反応に

至るまで幅広い内容をカバーし、安心して業務に取り組むための力を養います。これから輸血に携わる方、異動して新たに担当する方はもちろん、基礎を整理したい方や指導にあたる方にも最適な研修です。

※事前参加登録無しでの当日参加も可能ですが、定員に達した場合は事前登録者優先となり、当日参加をお断りする場合がございます。

生殖医学検査研究班

専門教科：20点

日時：6月7日(土)15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録

5月8日(木)～6月7日(土)

定員：100名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場所：八千代病院 2F 大会議室

テーマ：胚盤胞について～基礎編～

講師：

1.「各施設の胚盤胞の形態評価法」

トヨタ記念病院 芦野 実咲

JA 愛知厚生連 江南厚生病院 伊藤 康生

2.「皆でやってみよう！胚盤胞の形態評価」

名古屋大学医学部附属病院 黒川 理菜

司会：藤田医科大学病院 及川 彰太

内 容：2025年度の研究会は「胚盤胞」をテーマに基礎編と応用編で開催します。今回は基礎編として講演1は各施設で胚盤胞の形態評価をどのように実施しているのかを講師の方々にご紹介していただきます。そして講演2では皆様に胚盤胞の写真を見て実際に形態評価をしていただき、Google フォームで結果集計を行うことで、他施設の評価法や評価基準を知る機会にできればと思います。事前参加登録なしでの当日参加も認めますが、事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録者優先のため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

病理細胞検査研究班

専門教科：20点

日 時：6月21日(土) 15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録
5月1日(木)～6月21日(土)

定 員：60名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場 所：アーバンネット名古屋ビル20F リップルスクエア

テ マ：切り出し業務を考える

～タスクシフト／シェアの推進～

講 師：

1. 「当院の生検試料の取り扱い方」

JA 愛知厚生連 江南厚生病院 安藤 裕也

2. 「当施設における検査技師による Ope 材切り出しについて」

静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 高橋 光司

司 会：一宮市立市民病院 河上 晃一

内 容：医師の働き方改革にともない、タスクシフト／シェアの推進が図られ、医師から臨床検査技師への移管可能な業務として、手術検体等の切り出しが挙げられました。手術検体の切り出しを10年以上前から技師が行っている施設から講師を招聘し、切り出し業務の実際を紹介していただきます。また、生検検体の処理など、固定後の試料の処理に関しての講演を加え、“切り出し業務を考える”講演会を企画しました。皆様の施設での切り出し業務のご参考にしてください。なお、本講演会の参加は事前参加登録を推奨しております。事前参加登録なしでの参加も認めますが、定員に達した場合は事前参加登録者優先のため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

2026～2027年度の班員募集のお知らせ

1. 募集人数

・各研究班 若干名

2. 応募資格

・5年以内の日臨技生涯教育履修制度の修了。

※基礎教材(60点以上)＋専門教材(140点以上)＝合計200点以上

基礎教材は総会出席や精度管理事業、組織部事業、e ラーニングの参加で取得可能です。

応募予定の会員は生涯教育研修履修点数を確認してください。

3. 募集期間

令和7年12月～令和8年2月を予定